

病害虫発生予察情報

3月月報

平成 18 年 4 月 11 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2006 年 3 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	12.1	1.0	3.0	1.2	7.6	1.1	40	172	44.9	82
中旬	15.3	2.8	2.6	-0.6	8.9	1.2	19	54	71.7	136
下旬	15.3	1.8	4.7	0.2	10.0	1.0	13	22	74.6	143
平均	14.2	1.8	3.5	0.3	8.8	1.1				
合計							72	61	191.2	120

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通じて平年より高かった。

降 水 量：上旬は平年より多く、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年より少なかった。

日照時間：上旬は平年より少なく、中・下旬は平年よりやや多かった。

<天候概況>

上旬：期間の中頃が晴れた以外、曇りや雨の日が多かった。

中旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われたため概ね晴れとなったが、前線や低気圧の影響で雨となる日もあった。

下旬：22日、23日と28日は低気圧の影響で雨となったが、その他は晴れの日が多かった。

2 作物生育概況

(1)作物・イモ類

ジャガイモ・サトイモともに平年並みの定植となった

(2)野菜類

キャベツは平年並の定植であったが、強風のため、一部で植え傷みを生じ、補植した圃場もみられた。

早生スイートコーンでは、乾燥のため発芽不揃いとなった圃場もみられる。

ハウレンソウやコマツナは2月に引き続き順調に収穫を迎えた。コマツナの一部圃場で抽だい開花がみられた。

苗ものでは、トマトの生育は平年並、キュウリは例年通り3月後半に播種したところが多かった。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

特記事項なし

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ

< 少 > 発生は少なかった。

(3) 野菜の病害虫

キュウリ(施設)

ワタアブラムシ

< 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類

< 少 > 発生は少なかった。

トマト(施設 抑制)

灰色かび病

< やや少 > 発生はやや少なかった。

葉かび病

< やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ

< 並 > 発生は平年並であった。

ハモグリバエ類

< 少 > 発生は少なかった。

トマトナス・キュウリ(育苗)

ケナガコナダニ

< 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類

< 少 > 発生は少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ

< 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類

< 並 > 発生は平年並であった。

アブラムシ類

< 少 > 発生は少なかった。

ホウレンソウ(施設, 露地 トネル)

べと病

< 少 > 発生は少なかった。

ケナガコナダニ

< 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類

< 少 > 発生は少なかった。

キャベツ

コナガ

< 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類

< 少 > 発生は少なかった。

ネギ

ネギアブラムシ

< 少 > 発生は少なかった。

イチゴ(施設)

灰色かび病

< 少 > 発生は少なかった。

うどんこ病

< 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類

< 並 > 発生は平年並であった。

(4) 花きの病害虫(施設)

花き共通の病害虫

灰色かび病

< やや少 > 発生はやや少なかった。

アブラムシ類

< 少 > 発生は少なかった。

コナジラミ類

< やや少 > 発生はやや少なかった。

ハダニ類

< 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類

< やや少 > 発生はやや少なかった。

(5) 島しょの病害虫

大島：施設栽培サヤエンドウでナモグリバエの発生が多かった。

テレフォンサービス

042 (525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報 ,発生状況 ,防除方法
などをお知らせしています。